

第5期みやぎ観光戦略プラン 登米圏域の主な取組状況

【R4年10月から】～県事業～

資料1

圏域の施策の方向性及び取組

※『第5期みやぎ観光戦略プラン登米圏域の施策の方向』より抜粋

- 地域に根ざした団体や農林業者等と連携した体験型の観光コンテンツの開発
- 歴史・文化など、各分野の熱烈なファン層を意識したInstagram、ツイッター等の様々な媒体を活用した情報発信の強化
- ウィズコロナ・ポストコロナに対応した観光地づくりとキャッシュレス決済等デジタル技術の活用による旅行者の利便性の向上
- 広域連携の推進による圏域外からの誘客促進と圏域内の観光地を周遊する機会の創出

1 体験型観光コンテンツの開発

①登米圏域の魅力体験会の実施

登米市内外の小学生とその保護者を対象に、登米の魅力に触れることができる、グリーンツーリズム及びクラフトツーリズムをテーマとした体験会を開催。（R4～6）

②登米の農泊等の運営フォローアップ支援

登米地域の農泊施設を運営する事業者等を対象に、体験コンテンツの造成やそれらを提供する上で守るべき法令やリスク管理について学ぶ研修会を開催。（R5～6）（東部地方振興事務所と連携）

③みやぎの明治村体験型歴史探訪の開催

市内の高校生及び中学生等を対象に、各種体験を交えながら、ベテランガイドの案内で登米町の歴史や文化について学ぶ体験型歴史探訪を実施。（R4～6）



2 Instagram、X等の様々な媒体を活用した情報発信の強化

①登米の農泊等のPR強化素材の作成

登米圏域の農家民泊等の魅力を観光客に効果的にPRするため、各施設が提供する体験コンテンツを紹介する動画等を作成し、県のHPやSNS等による情報発信を実施。（R4～）

②SNSを活用したフォトコンテストの実施

当所の公式SNS「ほっとめーしょん」のInstagramアカウントにおいて、登米市の魅力あるコンテンツを紹介してもらうフォトコンテストを実施。（R5）

③仙台駅構内デジタルサイネージによる広告掲示

フォトコンテスト投稿作品を活用した登米管内の魅力発信広告を掲示。（R6）

ほっとめーしょん

Instagram X



3 コロナに対応した観光地づくりとデジタル技術を活用した旅行者の利便性向上

デジタルマップを活用した登米圏域のPR

Googleマイマップ機能を活用して登米地域内の観光スポット及び飲食店等の情報を集約したマップを作成し、県のHP上で公開している。（R5～）



4 広域連携による誘客促進と観光地の周遊機会の創出

①岩手・宮城県際マルシェの開催

誘客促進を図るため、県内外から多くの観光客が集う仙台市においてマルシェを開催し、地場製品の展示・販売及び観光PR等を実施。（R4～5）

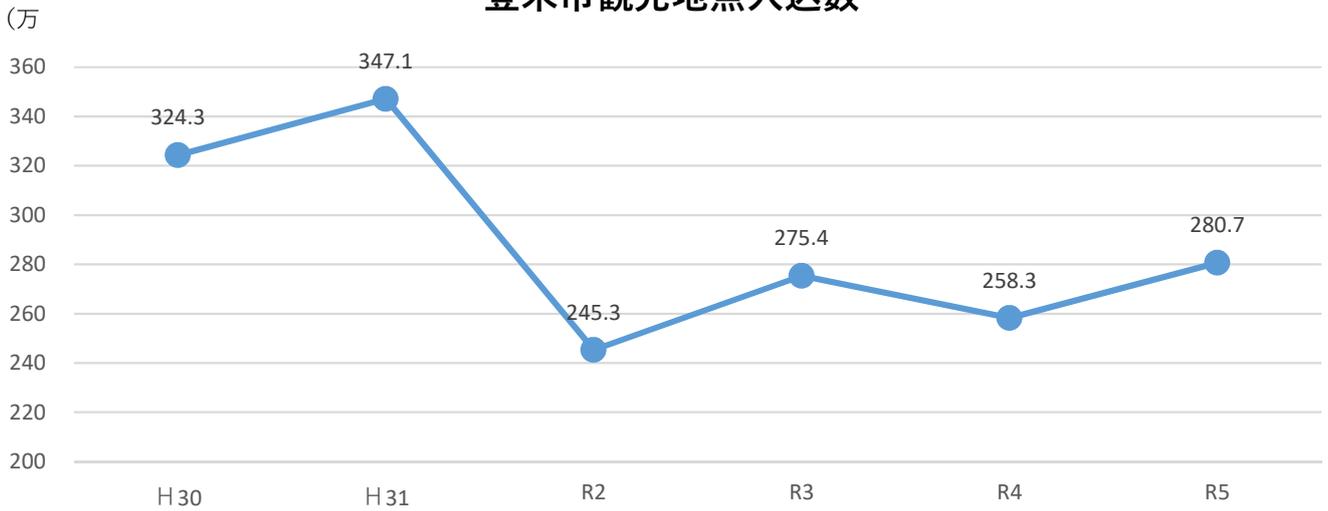
②登米地域内を周遊するイベントの実施

謎解きを行いながら、登米地域内の観光地を周遊するイベントを実施。（R4）

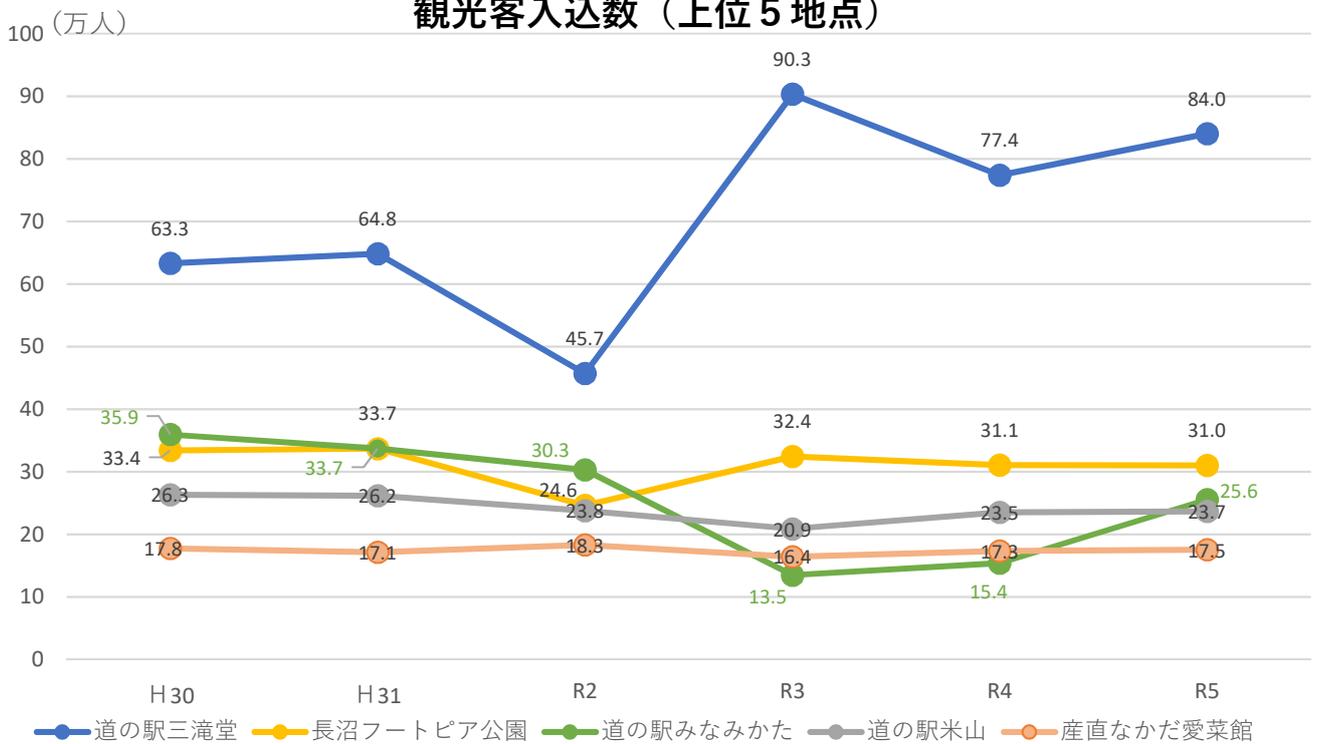


◆登米圏域の観光統計◆

登米市観光地点入込数



観光客入込数（上位5地点）



施設別宿泊観光客数

